

障害者スポーツの支援体制について

- ①平成26年度から移管する事業
- ②従来からの文部科学省の事業
(平成26年度の新規事業を含む。)
- ③引き続き厚生労働省が行う事業

参考

※計数は26年度予算額

考え方		厚生労働省	文部科学省	
競技スポーツの支援	障害者アスリート等への支援 (スポーツの振興としての支援)		メダル獲得に向けたマルチサポート戦略事業【2,834,069千円の内数】 ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業【658,559千円の内数】 パラリンピックに向けた強化・研究活動拠点に関する調査研究【22,435千円】 JSC運営費交付金(競技性の高い障害者スポーツ支援に関する基盤構築事業) 【5,274,804千円の内数】 JSC研究施設整備費補助金【682,875千円の内数】	②
	スポーツの振興としての支援		日本障害者スポーツ協会補助【1,012,377千円】 パラリンピック等世界大会への派遣(総合国際競技大会派遣等事業) 選手の育成強化(総合国際競技大会指定強化事業) 障害者スポーツの裾野を広げる取組(障害者スポーツ振興事業) 全国障害者スポーツ大会の開催(全国障害者スポーツ大会開催事業)【55,000千円】	
障害者スポーツの裾野を広げる取組	障害者の生活をより豊かにする観点やリハビリテーションの一環としての支援	地方公共団体等が実施する障害者スポーツ大会、各種スポーツレクリエーションの開催等(地域生活支援事業)【地域生活支援事業462億円の内数】 障害者スポーツ選手に対するメディカルサポート体制の整備(国立リハビリテーションセンター)【14,404千円】	健常者と障害者のスポーツ・レクリエーション活動連携推進事業【103,967千円】 障害者のスポーツ参加における安全確保に関する調査研究【12,026千円】 体育活動における課題対策推進事業【80,703千円の内数】 スポーツにおけるボランティア活動活性化のための調査研究【49,676千円の内数】	②
				③